

参加費
無料

東日本大震災から8年、 これからの心のケアの あり方を考える

対象者

被災者支援に携わる自治体
職員・支援関連機関職員等

定員

100名

(事前申し込み 先着順)

～ 震災後の取り組みを地域でどう引き継ぐか ～

開催日時

令和元年 11月22日(金)
13:00～17:00 (受付開始12:30)

開催場所

TKPガーデンシティ仙台 21階
ホール21CD

〒980-6130 宮城県仙台市青葉区中央 1-3-1 アエル21階

第1部 基調講演 (13:00～14:00)

- 岡山県における地域支援の経験から地域包括ケアシステムを考える
講師 野口 正行 氏 (岡山県精神保健福祉センター 所長・精神科医)

第2部 実践報告 (14:10～16:50)

- 1 紙芝居を用いた普及啓発の取り組み
報告者 南三陸町 保健福祉課健康増進係
小野 かおり 氏 (保健師)
上杉 亜矢 氏 (精神保健福祉士) みやぎ心のケアセンターから出向
 - 2 アルコール関連問題に対応した独自の取り組み
報告者 東松島市 保健福祉部健康推進課
阿部 奈保美 氏 (精神保健福祉士・社会福祉士)
 - 3 節酒支援の取り組み
報告者 塩釜保健所岩沼支所 地域保健班
阿部 真夏美 氏 (保健師)
 - 4 予防精神医学寄附講座によるこれまでの取り組みから
報告者 東北大学大学院医学系研究科 予防精神医学寄附講座
松本 和紀 氏 (精神科医師)
- ディスカッション (15:30～16:30)
被災地支援から地域包括ケアシステムへの展望
～震災後の取り組みを地域でどう引き継ぐか～
・講師と実践報告者によるディスカッション
・司会進行 みやぎ心のケアセンター 岡本 咲子 (地域支援部長)
 - 総括 (16:30～16:50)
野口 正行 氏 (岡山県精神保健福祉センター 所長)

展示
会場

パネル展示 (12:30～17:00)

お申し込み方法

FAX・ホームページまたは
こちらのQRコードからお申し込みください。

- FAX: 022-263-6750
- ホームページ: <http://miyagi-kokoro.org/>



お申込締切日：令和元年 11月8日(金)

※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。なお、ご希望に添えない場合はご連絡させていただきます。

FAX 申込書

申込日：令和元年 月 日

申込締切日 令和元年11月8日(金)

▶ FAX 022-263-6750

公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター行

令和元年度 みやぎ心のケアフォーラム

東日本大震災から8年、 これからの心のケアのあり方を考える

令和元年11月22日(金)開催

お名前	ご所属	ご連絡先(電話)
フリガナ		

※定員に達し次第締め切りとさせていただきます。なお、ご希望に添えない場合はご連絡させていただきます。



開催場所

TKPガーデンシティ仙台 21階ホール21CD

〒980-6130 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 アエル21階

●仙台駅 西口 徒歩2分

問い合わせ

公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター企画研究課
TEL : 022-263-6615

※個人情報の取り扱いについて

本申込書にご記入いただく個人情報は、出席名簿の作成、イベントに関する諸連絡事項が発生した場合、参加者へのご連絡に利用します。ご提供いただいた個人情報は原則として上記目的のみに使用し、他の目的に使用しません。他の目的に利用する際は、改めてその使用目的を連絡致します。